



## － はじめに －

五泉市は、平成18年1月1日に旧五泉市と旧村松町が合併して、新たな「五泉市」となり、平成19年には、新しいまちづくりの指針として、平成19年度から平成28年度までの10年間の第1次五泉市総合計画の基本構想と前期5年間の基本計画を定め、将来の都市像である『人と自然が織りなす 創造都市 五泉市』の実現に向けて、各施策を展開してまいりました。

この間、国や地方における財政状況の悪化、少子高齢化の進展、人口の減少、市民ニーズの多様化など、本市を取り巻く環境は大きく変化しています。また、昨年3月に発生した東日本大震災、7月の新潟・福島豪雨などの自然災害により、災害に強いまちづくりはこれまで以上に重要な課題となっています。

このたび、前期基本計画が平成23年度をもって終了することから、今後5年間のまちづくりのための後期基本計画を策定しました。この計画を基に、地域の活性化や安全で安心して暮らせるまちに向けて各施策・事業を実施し、誰もが住みやすく、住んで良かったと感じることのできる、活気ある五泉市となるよう全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様からも一層のお力添えをお願いいたします。

最後に計画の策定にあたり、ご協力をいただいた五泉市総合計画審議会委員、村松地域審議会委員、五泉市総合計画市民まちづくり会議委員の皆様をはじめ、市民意識調査などを通して貴重なご意見、ご提言をいただいた市民の皆様、市議会議員並びに関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

平成24年3月



五泉市長  
伊藤 勝美